

津波対策

出来たツモリ物語

尾鷲編



昔々、ある所に、会社をリタイアして、  
体も心もボロボロの老骨肌さんが居ました。  
金もないし、相手にしてくれない人もいない。

気力・体力もない、まして、人間的魅力なんて  
全くない。生きていけるのか、死んでいけるのかさえ、  
自分では分からぬ老骨肌さんでした。

ある日、昼寝をしてると何とも不気味な  
大きな揺れを感じ、飛び起き、すぐにテレビの  
スイッチを入れました。すると、まるで空想ドラマ  
の地球最後の日の光景が写し出され、昔話  
のノアの箱舟のように、村が、町が、国が海に  
飲み込まれて行きました。本当に最後の日だ、  
と思いました。

すると、この出来事に衝撃を受け、  
老骨肌さへはガシナリにうたれたように息が  
絶えてしまいました。

ウーニャ、ウーニャ。見る見るうちに光輝い  
て、黄金色に、ゴールドに、ウーニャ、もっと、もっと  
輝いたプラチナルちゃんに变身しました。

そして、全知全能をかたむけ、この世の中を造  
り直す決心をしました。……

……

プラチナルちゃんは夢のまた夢の中で(地)(海)

(空)を縦横に飛びまわり、100年ごとに起きる

地震・大津波で体加心が押しつぶされたい海辺  
の町造りをアツと言う向の仲間が完成  
させてくれました。メダタン、メダタン？

……と思っていた。……目が覚めました。  
現実には非情で悲慘でなんも残っていません。

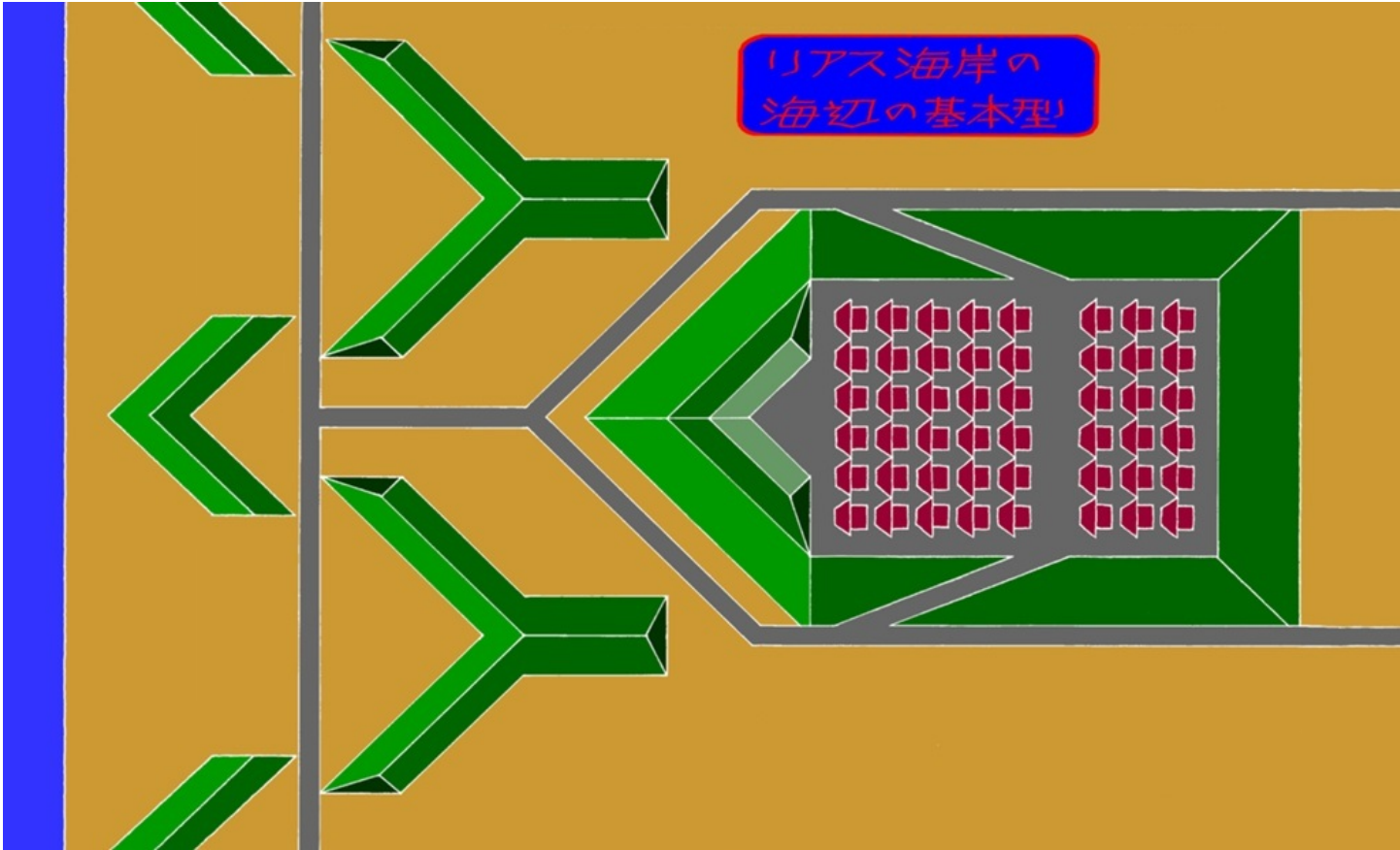
老骨肌さんは無力で何の助けにも何の役に立たない虫ケラみたいなもん。心が空っぽになろう行きました。津波で家族・家屋・仕事の全てを失った絶望感。いっぱい気持だけは増幅されて……ただただ時間が過ぎて行きました。

そとだ、そとだ、オレの頭の中は夢に見たプラチナちゃんなんだ。具現化するかわかんないけれど、出来るとモリ物語の絵本を書いて、世の中を少しでも勇気づける園になるなら、何でも出来るつもりで、心のゆみになる絵本を書き始めよう。長い長い道のりになるだろうが……

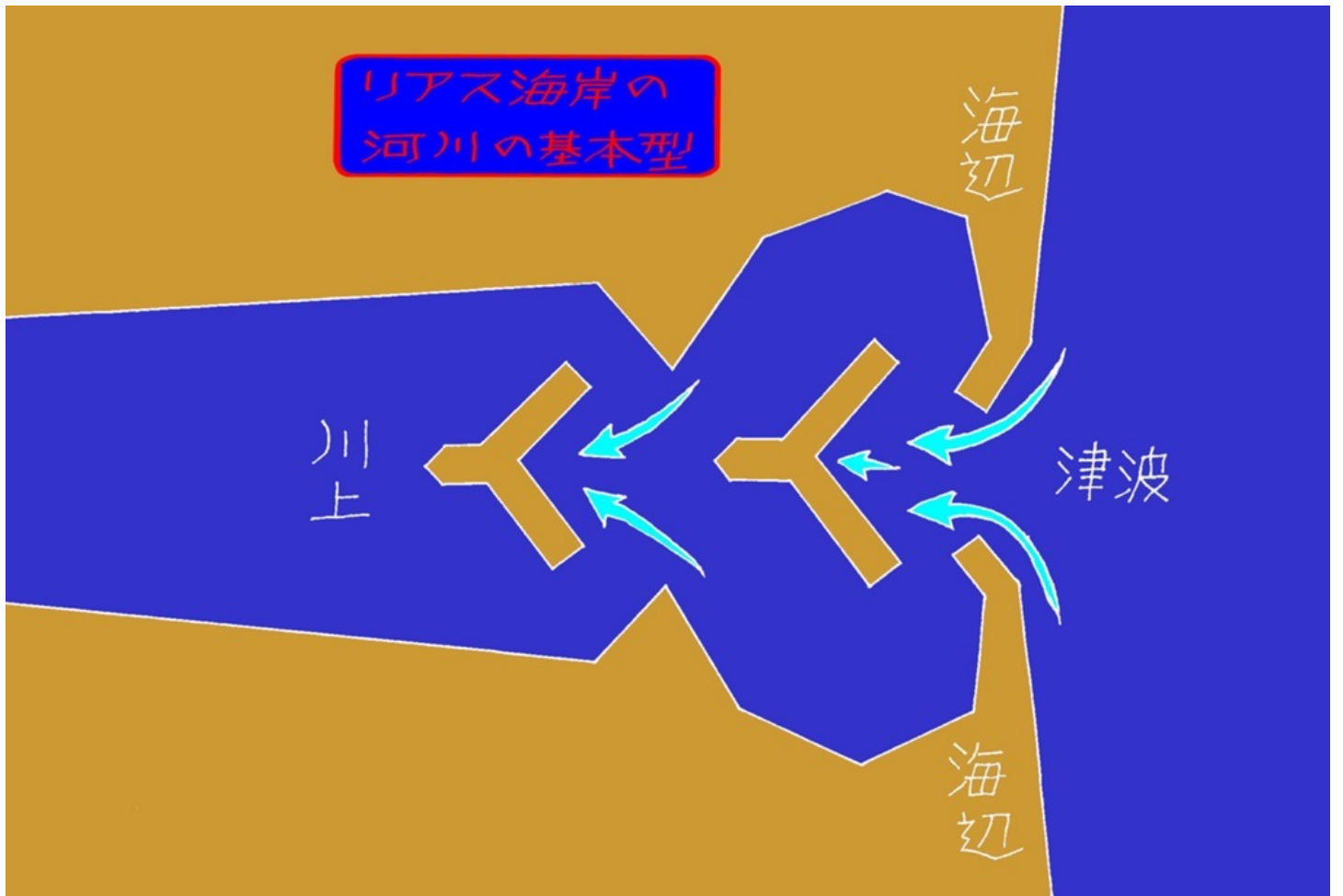
フラチナルちゃんには三陸リアス海岸から、取りかかろうと思いましたが。どこか一個所の事例を考えるなら、近々、津波にヤラレル事の決まっている東海・東南海の海岸の方がニーズの高い事に気がつきました。

そこで三重・尾鷲島の事例で造り上げる事により、みんなに理解してもらい、安心してもらうために、勝手に、**〈出来るツモリ物語〉**を作り始めました。

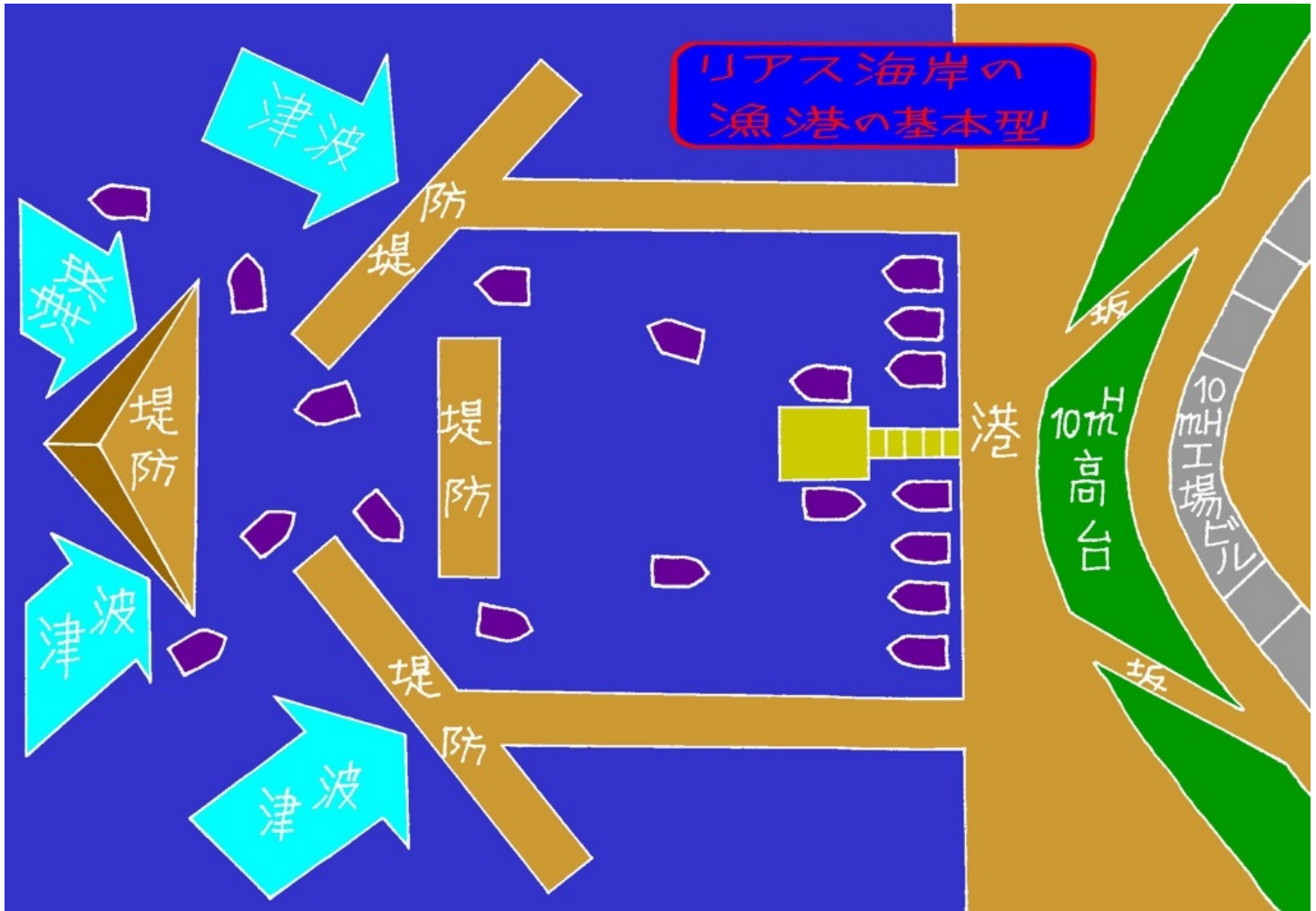
リアス海岸の  
海辺の基本型



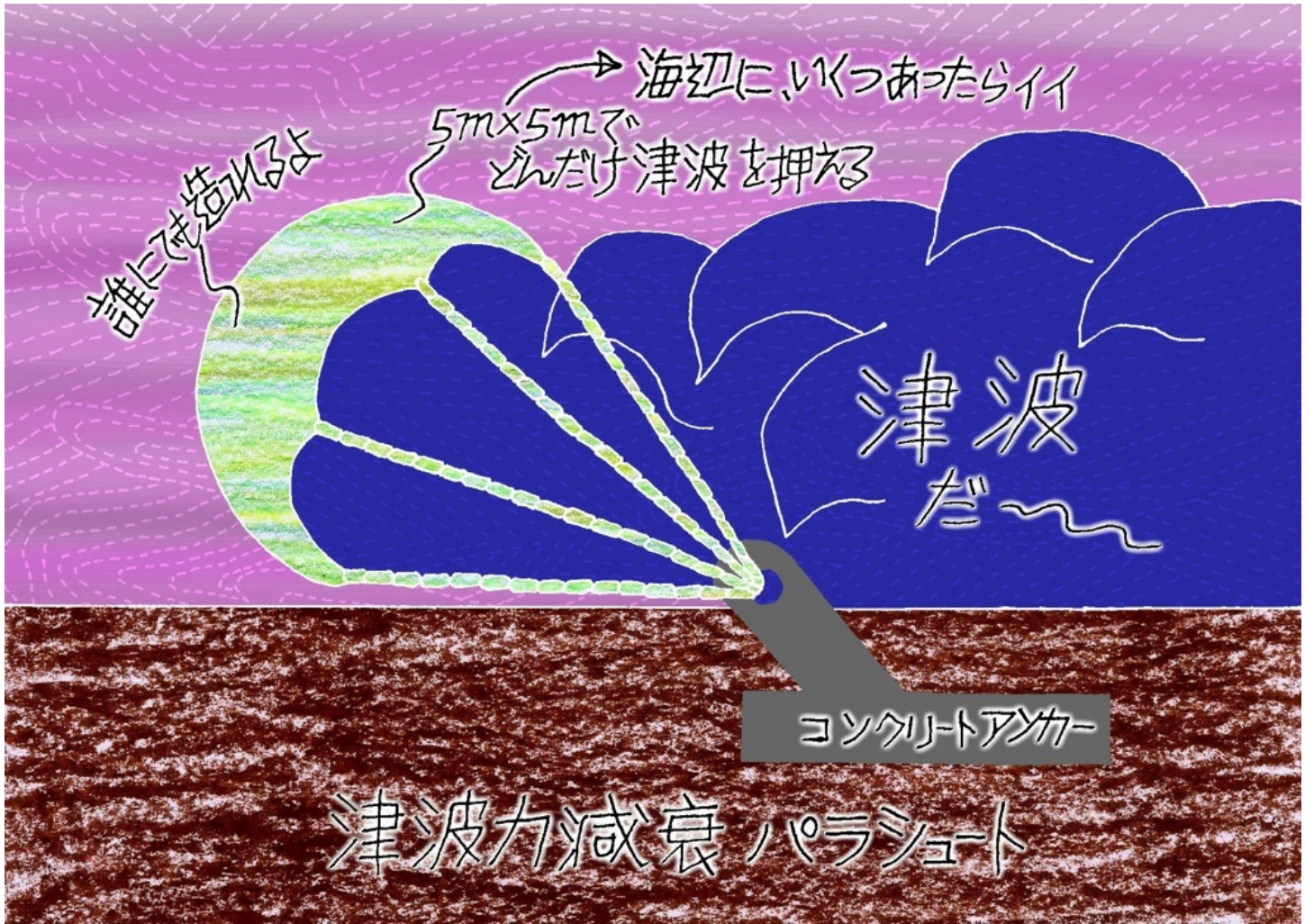
リアス海岸の  
河川の基本型



リアス海岸の  
漁港の基本型







海辺に、いつあったらいい

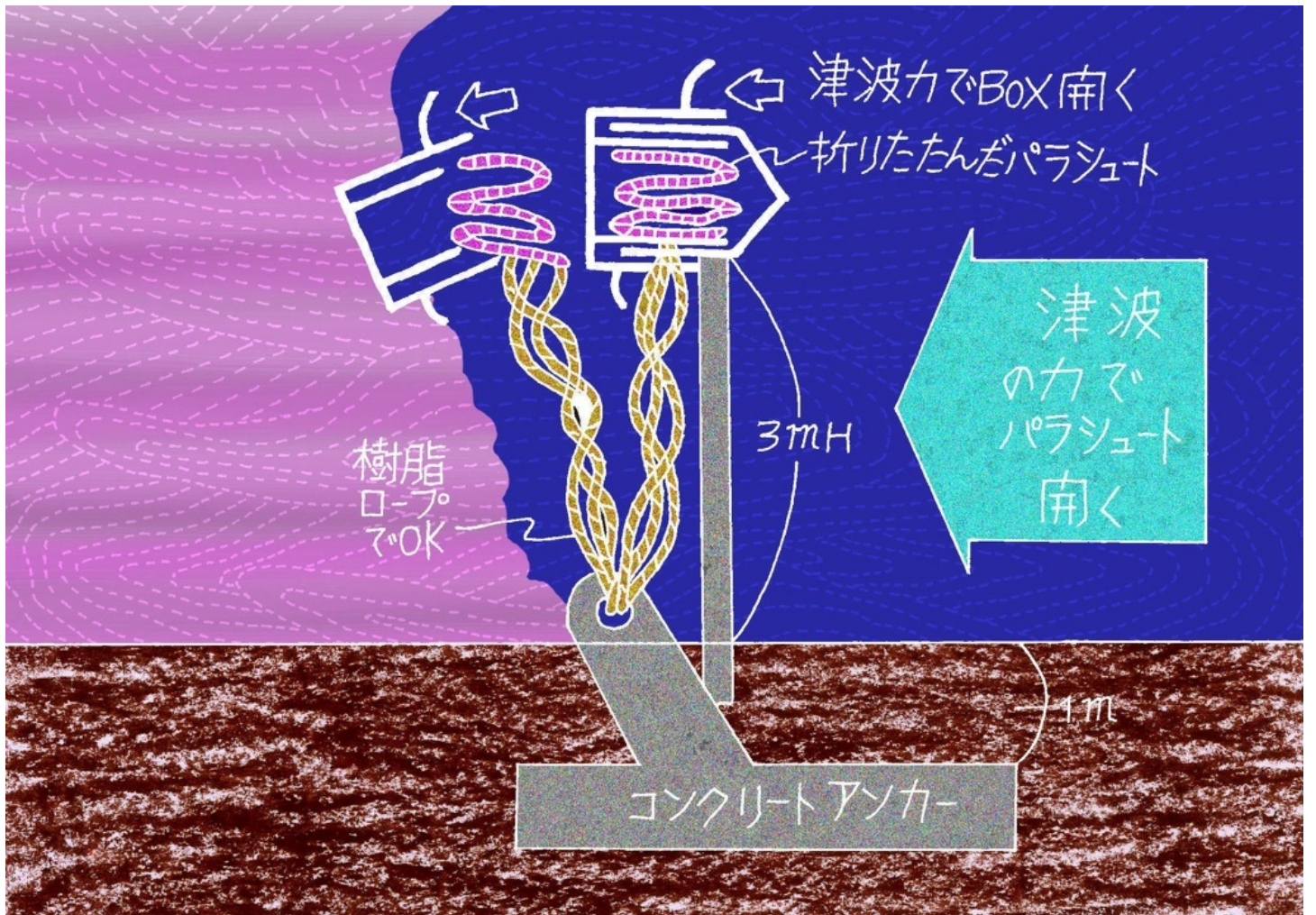
5m x 5mで、とんだけ津波を押しやる

誰にでも造れるよ

津波だ〜

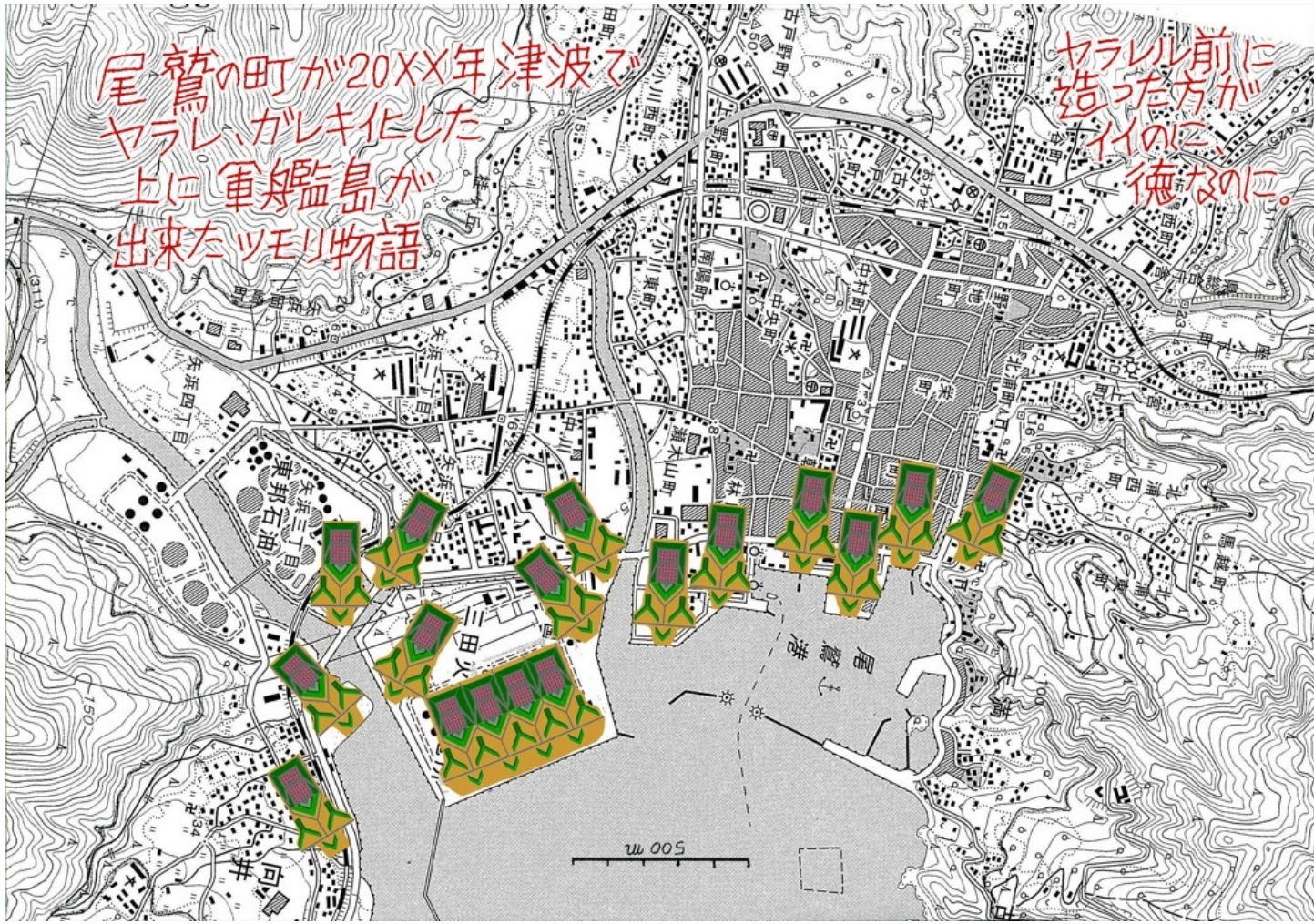
コンクリートアンカー

津波力減衰パラシュート



尾鷲の町が20XX年津波で  
ヤラレ、ガレキ化した  
上に軍艦島が  
出来たツモリ物語

ヤラレル前に  
造った方が  
イのに、  
徳なのに。



私の住む水尾鷲町が津波にやられるに決まってるが！何故



すぐに行動せん！無い無いづくしで、何も出来ん。

と水でも海は冷酷に家族・族皆を巻き込べどホム。

海(冷)西(ト)ホ(ハ)キ(ル)前(ニ)100年(先)の(有)り(た)尾(真)島(町)の(姿)

描(き)死(な)が(ら)生(き)死(な)る(尾)真(島)町(を)考(え)よ(う)と。(人)が(居)な(か)ら

を描き、津波にやられてから泣き叫び  
たら町は成り立たんのだから。



海(冷)西(ト)ホ(ハ)キ(ル)前(ニ)100年(先)の(有)り(た)尾(真)島(町)の(姿)

描(き)死(な)が(ら)生(き)死(な)る(尾)真(島)町(を)考(え)よ(う)と。(人)が(居)な(か)ら